

<取材のお願い>

2024年2月13日
独立行政法人国立高等専門学校機構
呉工業高等専門学校
国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）
さくらサイエンスプログラム推進本部

マレーシアの学生が広島で牡蠣殻などの廃棄物の有効活用を学ぶ ～呉高専の学生と協力して新しい形の牡蠣養殖を提案～

呉工業高等専門学校では、2月20日（火）～2月26日（月）、マレーシアトウンフセイソンオン大学（UTHM）より大学生3名、大学院生6名、教員1名、計10名を招へいし、「廃棄物・地域資源の活用による日本-マレーシアでの持続可能な産業づくり」をテーマに科学技術体験プログラムを実施します。UTHMはマレーシア南部のジョホール州に位置する工学系の公立大学で、今回来日するのは廃棄物利用に関する研究に取り組む学生たちです。

廃棄物の資源利用は、持続可能な社会を形成するための重要なテーマの一つです。一方で、国ごとに産業構造や資源利用に対するニーズは異なっており、現地の状況を理解した上で、適切な技術を導入する必要があります。

本プログラムでは、①地域廃棄物の利活用、②新しい形の牡蠣養殖の提案、③平和学習について行います。地域廃棄物の利活用では、広島の地域産業である牡蠣養殖から排出される廃棄物（牡蠣殻）の有効活用法に関する研究や技術を学び、マレーシアの主要産業である農業への廃棄物の資源循環技術の適用を検討します。さらに、本校とUTHMの学生が協力して新しい形の牡蠣養殖の提案を目指します。また、平和記念公園を見学し、戦時中の歴史で広島と縁の深いジョホール州の学生たちと、平和についてディスカッションを行います。

具体的には、本校の教員が牡蠣殻等の廃棄物の有効活用法に関する研究を紹介し、研究内容についてディスカッションします。さらに、本校学生を交えて地域廃棄物の利活用に関するワークショップを行います。また、呉市内の牡蠣養殖場を見学し、牡蠣養殖技術を学びます。見学後は、養殖業者と意見交換会を行い、日本とマレーシアの牡蠣養殖における新しい連携の形について検討します。「広島城オイスターフェス 2024」では、企業や店舗のブースを見学し、牡蠣のブランド化や商品開発について学びます。2月25日は、プログラムのまとめとして成果発表会を行います。

本校とUTHMは、本プログラムで出された提案を元に共同研究を行い、共同研究で得られた成果を国際学会で発表する予定です。

本プログラムは、科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」*に採択されたものです。

*「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プロ

ogramでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、招へい者と本校の学生が牡蠣養殖場や廃棄物処理場を見学する様子、「広島城オイスターフェス 2024」に参加する様子、成果発表会の様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の神田佑亮教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

【実施内容】 ●本校教員による廃棄物・地域資源を活用した研究紹介 ●ディスカッション
●広島市環境局中工場見学 ●西部リサイクルプラザ見学 ●牡蠣養殖場見学
●平和学習 ●成果発表会 ●意見交換会

【実施場所】 呉工業高等専門学校、広島市環境局中工場、西部リサイクルプラザ、音戸海産
有限会社、平和記念公園、「広島城オイスターフェス 2024」、宮島ほか

【研修日程概要】

2月20日(火)	午前：来日 午後：オリエンテーション (呉高専)
2月21日(水)	午前：学校紹介、研究室ツアー (呉高専) 午後：本校教員による廃棄物・地域資源を活用した研究紹介、ディスカッション (呉高専)、大和ミュージアム見学
2月22日(木)	午前：広島市環境局中工場見学。日本での廃棄物処理法および先進的な廃棄物処理場のデザインを学ぶ 午後：西部リサイクルプラザ (広島市) 見学。日本での資源ゴミの処理・リサイクルについて学ぶ。平和記念公園見学
2月23日(金)	午前：牡蠣養殖場見学、日本とマレーシアでの牡蠣養殖に関する意見交換 (音戸海産) 午後：地域廃棄物の利活用に関するワークショップ (呉高専)
2月24日(土)	午前：日本の伝統的な建築技術および牡蠣養殖の仕組みを学ぶ (宮島) 午後：「広島城オイスターフェス 2024」参加。牡蠣のブランド化や商品開発について企業や店舗のブースを見学
2月25日(日)	午前： 成果まとめ 午後： 成果発表会、意見交換会、修了証贈呈
2月26日(月)	離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

呉工業高等専門学校
(担当：国際交流室事務 宇都宮)

■国際青少年サイエンス 交流事業 (さくらサイエンスプログラム) に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室
https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form (担当：田中(禎)、太田)